

2012年4月1日～2025年3月31日の間に 当科において循環器疾患の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「レセプトおよびDPCデータを用いた循環器疾患における医療の質に関する 研究(附属病院)」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学循環器内科学	教授	上村史朗
研究分担者	川崎医科大学循環器内科学	准教授	根石陽二
	川崎医科大学循環器内科学	講師	久米輝善
			山田亮太郎
			古山輝将
		特任講師	玉田智子

1. 研究の概要

JROAD 調査施設の中から DPC (Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類) 参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2012年4月1日～2025年3月31日の間に川崎医科大学附属病院および共同研究機関で循環器疾患で入院された方を研究対象とします。

2) 研究期間

2018年12月11日～2030年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において循環器疾患の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに病名や診療行為等のデータを選び、入院時や入院後の状況の分析を行い、データベースを構築し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目指します。

4) 使用する情報の種類

情報：性別・入院時年齢・入院時診断名・在院日数・費用 等

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する試料・情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部

6) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学循環器内科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、治療を受けられた日から翌年の3月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学 循環器内科学

氏名：上村 史朗

電話：086-462-1111 内線 44156（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-464-1069

E-mail：cardio@med.kawasaki-m.ac.jp

< 研究組織 >

研究代表機関名 一般社団法人 日本循環器学会

研究代表責任者 日本循環器学会 IT/Database 部会 部会長 的場 聖明

共同研究機関

川崎医科大学 ほか 1230 施設

3. 資金と利益相反

この研究に必要な費用は、一般社団法人日本循環器学会と国立循環器病研究センターの共同研究費で提供される予定です。

本学において、資金の受入及び使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。